

第 27 回日本眼感染症学会

日時：1990 年 7 月 14 日(土)、15 日(日)

場所：新潟東映ホテル（新潟市弁天 2-1-6）

会長：大石正夫 新潟大学医学部眼科学教室

7 月 14 日(土)9：05ー

■ 一般口演

1. 放線菌による涙小管炎の臨床所見
亀山和子、中川 尚、内田幸男（女子医大）
2. *Capnocytophaga ochracea* による涙小管炎の一例
金子行子（至誠会第二病院）、長田富香（同中央検査部）
3. *Eikenella corrodens* によると思われる涙嚢炎
阿部真知子、久米川直美（愛媛大）、東堤 稔（大阪大微生物病研究所）
4. 健常ヒト結膜嚢内細菌の消長
奥野廣子、渡辺千恵美、宮永嘉隆（女子医大第二病院）
5. 点眼剤のヒト結膜嚢内残留濃度に関する検討
～Schirmer 値 5mm 以下の症例について～
富井隆夫、村野秀和、福田正道（金沢医大）
6. オフロキサシン点眼液（1 日 2 回点眼）の外眼部感染症に対する臨床効果
井上慎三（国立善通寺病院）、松村香代子（国立療養所香川小児病院）
7. 白内障術前無菌法—とくに嫌気性菌について—
荒木かおる、満田久年、小沢孝好、原 二郎（近畿中央病院）
東堤 稔（大阪大微生物病研究会）
8. 眼科領域におけるブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌の現況
宮尾益也、田沢 博、坂上富士男、本山まり子、大桃明子、大石正夫
（新潟大）
9. 緑膿菌眼科臨床分離株の薬剤感受性について
肖 霞、秦野 寛、王 麗萍（横浜市大）、神永陽一郎（同中央検査科）
10. 蛋白分解酵素阻害剤・Ovomacroglobulin(OMG)は緑膿菌性角膜潰瘍に効く
鎌田龍二（山鹿市立病院）、宮川真一、松本光希（熊本大）、萩原真由美
（熊本市民病院）
11. 髄膜炎菌性髄膜炎に続発した眼内炎の 1 例
高比良健市、江頭淳一、石橋達朗（九州大）、三井敬一（同小児科）
12. 転移性眼内炎が疑われた 2 例
和田雅子、北野貢市、西村 彰、齋藤友護、鳥崎真人、望月清文、

田辺譲二（金沢大）、舟田 久（同第三内科）

13. 網膜におよぼす抗生剤の影響 in-vitro ERG による検討
ーセフトラジジム・フロモキシセフナトリウムー
北野貢市、鈴木俊之、岡山欣彦、河崎一夫（金沢大）

■ 教育講演（1）：

「嫌気性菌眼感染症」
坂上富士男（新潟大）

■ 教育講演（2）：

「眼感染症における起炎菌の変遷と動向」
東堤 稔（大阪大微生物病研究会臨床検査部）

■ 招待講演：

「細菌の構成的病原因子」
天児和暢（九州大細菌学）

■ 一般口演

14. 1989年秦野赤十字病院におけるアデノウイルス性結膜炎のウイルス疫学的特徴
望月昭彦（秦野赤十字病院）、秦野 寛（横浜市大）、青木功喜（札幌市）
大野重昭（横浜市大）
15. 家兎実質型角膜ヘルペスに対する DHPG 点眼液とシクロスポリン点眼液の効果
内藤 毅、木内康仁、新田敬子、塩田 洋、三村康男（徳島大）
16. 手持ち超音波角膜厚み計による実質型角膜ヘルペスの治療効果判定について
木下裕光、松尾くる美、大路正人、下村嘉一（大阪労災病院）
17. 3%アシクロビル眼軟膏の角結膜上皮障害
高野博子、高村悦子、中川ひとみ、吉野圭子、中川 尚、内田幸男
（女子医大）
18. 単純ヘルペスウイルスによる角膜内皮炎の研究
小紫裕介、近藤武久（神戸中央市民病院）、林 皓三郎
（神戸市環境保健研究所）
19. 角膜ヘルペス感染における角膜および局所リンパ節の免疫学的動態について
宇野敏彦（住友病院）、林 皓三郎（神戸市環境保健研究所）
大橋裕一、真鍋禮三（大阪大）
20. 家兎における壊死性角膜炎のモデルの作成
西田幸二（大阪厚生年金病院）、大橋裕一、木下 茂、真鍋禮三（大阪大）
林 皓三郎（神戸市環境保健研究所）
21. ヒト実質型角膜ヘルペスにおける IL-1 陽性細胞について

田川義継、北川文彦、松田英彦（北海道大）

22. 角膜ヘルペスにおける角膜輪部病変（Herpetic limbitis）
高村悦子、高野博子、吉野圭子、中川ひとみ、中川 尚、内田幸男
（女子医大）
23. Impression cytology によるウイルス抗原の検出 2
－蛍光抗体法による水痘帯状ヘルペスウイルス抗原の証明－
中川 尚、高野博子、中川ひとみ、中川裕子、内田幸男（女子医大）
24. PCR 法を用いたぶどう膜炎の診断
－サイトメガロウイルス性網脈絡膜炎の 1 例－
原 吉幸、山本修士（大阪大）、岡本茂樹（大阪厚生年金病院）
李 三榮、大橋裕一、湯浅武之助（大阪大）
25. Azidothymidine が奏功した AIDS における網膜炎の一例
穂積沙紀、木村泰朗（順天堂大）、藤田邦彦（JR 総合病院）
金井 淳（順天堂大）、岡 慎一（東京大医科学研究所）

■ 特別講演

「中国感染性眼病的現状及其治療」

魏 志学（黒竜江省眼病防治研究所）

7 月 15 日(日)9 : 00－

■ 一般口演

26. コンタクトレンズ装用者にみられた難治性角膜潰瘍の一例
庄司 純、稲田紀子、北野周作（日本大）
27. コンタクトレンズ保存液より naegleria が検出された難治性角膜炎の一例
大島 晃、本山まり子、田沢 博、大石正夫（新潟大）
遠藤卓郎、八木田健司（国立予防衛生研究所寄生虫部）
28. Acanthamoeba3 株の病原性と細菌との関係
奥野幸雄、永富絵美、藤沢佐代子、宮永嘉隆（女子医大第二病院）
29. アカントアメーバに対するフルコナゾールの有効性について
加藤俊彦、塩田 洋、三村康男（徳島大）、伊藤義博（同寄生虫）
30. 眼科におけるフルコナゾールの使用経験
石橋康久、渡辺亮子、加畑隆通、本村幸子（筑波大）
31. 角膜真菌症に対するイトラコナゾール内服療法
渡辺亮子、石橋康久、加畑隆通、本村幸子（筑波大）
32. ウサギ内因性カンジダ眼内炎に対するフルコナゾール静注の予防効果
－投与時期別検討－
磯部 裕、秦野 寛（横浜市大）

33. 内因性カンジダ性眼内炎の5例

鈴木一作、高橋茂樹（山形大）

34. IVH 留置症例の真菌性眼内炎発症頻度

矢野啓子、吉野 啓、北島英彰、徳永直記、藤原隆明（杏林大）

■ シンポジウム：ぶどう膜炎と感染症

1. ベーチェット病

大野重昭（横浜市大）

2. 桐沢型ぶどう膜炎

臼井正彦（東京医大）

3. トキソプラズマ症・レプトスピラ症など

湯浅武之助（大阪大）

4. 実験的ぶどう膜炎

小竹 聡（北海道大）